

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆

ちばりとも まちる 斎藤 守県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

薬物乱用、コロナ引き金

だれもが住み良いと思える千葉県つくりに全力で取り組んでいる斎藤守県議（船橋市選出、3期）は、6月県議会予算委員会で総括質疑を行い、薬物乱用の問題や「にんしんSOSちば」事業、児童虐待などについて、県としての考え方や施策を熊谷知事に尋ねました。薬物乱用の問題では「新型コロナの影響で、薬物乱用の問題が深刻化する懸念がある」として、関係機関が力を合わせて対処してほしいと要望しました。2月定例県議会での予算委員会と合わせ、斎藤県議の質問と県執行部の答弁を紹介します。

6月県議会予算委員会総括質疑

斎藤委員　コロナ禍での薬物乱用の問題について
新型コロナウイルス感染症流行中は、不安感、ストレス、孤立などにより、不健康な行動パターンに陥りやすいから、世界保健機関などから依存症に関する注意喚起が公表されている。特に、在宅勤務など、自宅で過ごすことが増えた今、時間的な余裕が生じ、また、インターネットやSNSを通じて、薬物に手を出しやすい環境にあるとも言われています。そこでうかがうが、県内における薬物犯罪の現状はどうか。

警察本部長　県内における令和2年中の薬物犯罪の件数は、薬物全体で777件、うち大麻事犯の件数は647件あります。

斎藤委員　新型コロナウイルス感染症流行中は、不安感、ストレス、孤立などにより、不健康な行動パターンに陥りやすいことから、世界保健機関などから依存症に関する注意喚起が公表されている。

斎藤委員　県警としてどのような対策をとっているのか。

警察本部長　県警では、毎年教員等を対象に研修会を開催し、関係団体などによる講演や、各学校での実践発表を通して、教員等への普及啓発を行っています。

斎藤委員　新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、薬物依存症対策にどのように取り組んでいるのか。

保健医療担当部長　県では、精神保健福祉センターで、薬物依存症の相談やグループセミナー形式による治療回復プログラムを実施するほか、専門の医療機関や

斎藤委員　薬物乱用の問題では「新型コロナの影響で、薬物乱用の問題が深刻化する懸念がある」として、関係機関が力を合わせて対処してほしいと要望しました。2月定例県議会での予算委員会と合わせ、斎藤県議の質問と県執行部の答弁を紹介します。



県の施策について質問する斎藤守県議

件数は647人であり、令和元年と比較して減少した主要要因は、新型コロナウイルス感染防止対策の影響により、海外からの入国者が減少し、それに伴い、旅行客を装って国内に違法薬物を持ち込む「携帯型」の薬物密輸入事犯の摘発が大きく減少したためであり、密輸入事犯を除いた検挙件数、検挙人員は、増加傾向にあります。

斎藤委員　厚生労働省のデータによれば、近年、20歳以下の未成年者についても大麻事犯は増加傾向にあること、大変慮すべき事態にあると言える。

斎藤委員　新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年2月から3月まで治療回復プログラムを中断しましたが、その後、参加者同士の間隔を確保するため会場を広めの部屋に変更し、飛沫感染防止のためアクリル板を設置するなどの感染対策を行った上で再開し、現在まで継続して実施しています。

若者の大麻事犯急増

組織を挙げて取り組んでいます。児童、生徒を対象とした薬物乱用防止教室、

関係機関、団体と連携したキャンペーン活動などの広報啓発活動も推進しています。

未成年者にもまん延

学校で乱用防止意識向上

民間の回復支援施設を紹介するなどの支援を行っています。

船橋市市場5-1-21
(市場通り)青山病院前
TEL.047-460-3110
FAX.047-489-1950

斎藤守県議プロフィール

□略歴□

- 昭和51年3月 同志社大法学部卒
- 船橋市PTA連合会会長
- 平成11年4月 船橋市議初当選(3期)
- 平成23年4月 千葉県議初当選(3期)
- 健康福祉常任委員会委員長
- 文教常任委員会委員長・等

□現職□

- 県土整備常任委員会委員長
- 自民党船橋市支部長
- 船橋市サッカー協会会長等

●地元船橋市と県政についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

斎藤 守 県議事務所

船橋市市場5-1-21
(市場通り)青山病院前
TEL.047-460-3110
FAX.047-489-1950

